



かがやけ!!

憲法ニュース No2

日本医労連憲法平和対策委員会

2013年11月19日発行

10月29日からスタートした「かがやけ憲法！全労連全国縦断キャラバン2013」行動、早くも折返し地点となりました！ ★キャラバン行動参加と署名や学習会の取り組みを★

●北海道コース<<北海道>>



●11/12 山形

11月12日に全労連キャラバン in 山形行動の一環として、県労連主催の憲法学習会が開催され、県医労連から10名参加しました（全体で約40名）。高木紘一山形大学名誉教授による講演でしたが、「戦争できる国づくり」に暴走する安倍政権の実態（集团的自衛権容認論、日本版NSC、特定秘密保護法案など）やアベノミクス下における雇用改革の実像などをわかりやすく解説し、参加者は真剣に聞き入

っていました。先生は、憲法9条をまもり、いかす草の根の活動（各地の9条の会、各種民主団体、市民団体、労働組合、国民1人1人）を情勢に見合った形でどのように進めていくかが課題だと話しました。また、雇用改革の問題点として、産業競争力会議と規制改革会議の論議は、日本経団連の提言と酷似しており、経営側の要望に大きく偏っていて、正規・非正規労働者保護の具体策は全く欠落していると指摘し、アベノミクスに対抗する戦略と体制の構築—労働側が賃上げを強力に要求しない限り賃金は上がらない、最終的にはストライキでたたかう体制があることが前提として労働戦線の再構築が必要と話しました。



●11/18 福島



11月18日福島入りした憲法キャラバンに山田真巳子中央執行委員長が全労連副議長として参加。福島駅東口のデパート「中合」前で宣伝を行いました。山田委員長は「誰でもいつでも病院に行ける、必要な介護を受けられることが憲法で保証されているがそうはなっていない。秘密保護法が国会で議論されている。『何が秘密かも秘密』とされており、政府は41万の秘密があるといっている。知る権利を奪う秘密保護法をストップしましょう」と呼びかけました。

